

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要					
事業開始年度	昭和61年度～		根拠法令・例規等		
総合計画	大項目	05 生活環境政策「快適・活力」	問	担当課(室)	秘書調整課
	中項目	08 快適な生活が送れるまち	合	職・氏名	係長 行正英仁
	小項目	37 地域情報化の推進	先	電 話	0869-64-1812
事務事業名	05	公共システム維持事業	このシート作成に要した時間	2.0 時間	

事業の目的		
対象(誰・何に対して)	市の基幹業務である住民基本台帳・税などのシステムを利用したサービスを受ける市民の方や、情報ネットワークを利用する生徒・児童等	
目的(何のために)	市の基幹業務サービスの提供を安定させ、業務に利用する各種アプリケーション等の安定稼働を図る。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	公共システム全体の安定稼働	

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	全国町字ファイル保守業務	基幹業務システムで使用している全国の町・字情報ファイルを最新状態にするため、定期的に保守を行った。	○
	情報ネットワークシステム維持業務	合併時に導入した内部情報システムのサーバ老朽化に伴い、新システムの本稼働を行った。	◎
	基幹業務システム維持業務	住民記録・税等の基幹業務システムを安定稼働させ、法改正などの変更に対応させるため、サーバーやシステムの保守を行った。	◎
	地籍等システム維持業務	地籍・健康管理等のシステムを安定稼働させるため、サーバーやシステムの保守を行った。	◎
	戸籍システム維持業務	戸籍を管理し、証明等を発行する戸籍システムを安定稼働させるため、サーバーやシステムの保守を行った。	◎
	次期公共システム等検討業務	26年度予定している基幹業務システムの更新について検討会等を開催し、更新方針を決定した。	○
	パソコン等簡易修理業務	OSのサポート終了に伴い、セキュリティを確保するため、パソコンのOSバージョンアップを実施した。パソコン等の故障で、ハードディスク交換等簡易なものは職員で修理・セットアップ作業を行った。	○

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
事業費	直接事業費	千円	75,305	57,770	77,272
	必要人員費	人	1.31人	0.89人	1.23人
	事業費計	千円	85,740	64,837	85,736
決算額	国県支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	財源(市債)	千円			
	その他(一般財源)	千円	85,740	64,837	85,736
	受益者負担比率	%	-	-	-

結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	アプリケーション異常停止件数	説明	公共システムの異常停止が発生した件数		
	結果指標量	件	4	2	9
	対前年比	%	-	50.0%	450.0%
	活動コスト	円	85,740,000	64,837,000	85,736,000
	単位当たりコスト	円	21,435,000	32,418,500	9,526,222

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目標値(A)		0	0	0	0
	実績値(B)		4	2	9	到達目標値
達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		

成果指標設定の考え方・式や説明

公共システムでのトラブル発生件数
(原課でのバッチ処理等によるものは除く)

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い A
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い B
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い A
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	A

進行年度(H26年度)の改革改善内容		状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
状況				○					
	説明	サーバーの保守期限を迎える基幹業務システムの更新を実施するとともに、内部情報システム等の安定稼働に努める。							

総合評価		
市行政の運営上、公共システムの安定稼働は欠かせない基盤である。市民サービスにも影響を及ぼすため、システムの安定稼働の堅持、セキュリティの確保などが必要であり、日常的なメンテナンス、システムの改修等により対応していく。	総合評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い A	

平成27年度の方向性・取組目標		方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
方向性				○					
	取組目標	引き続き、公共システム全体の安定稼働に努める。							

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しな